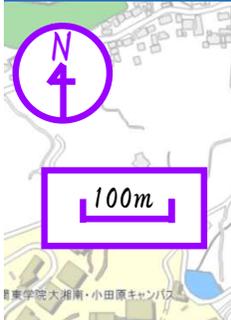
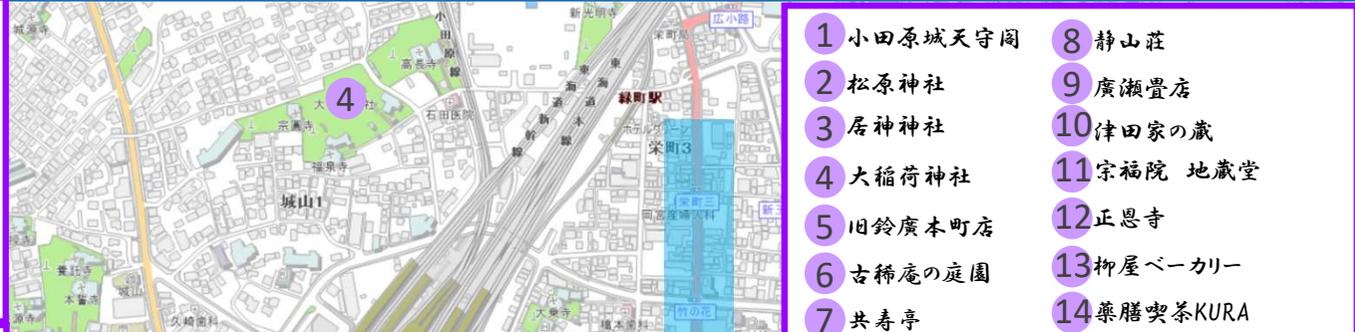


小田原市 歴まち まち歩きマップ 「現代に息づく、まちの中の歴史」



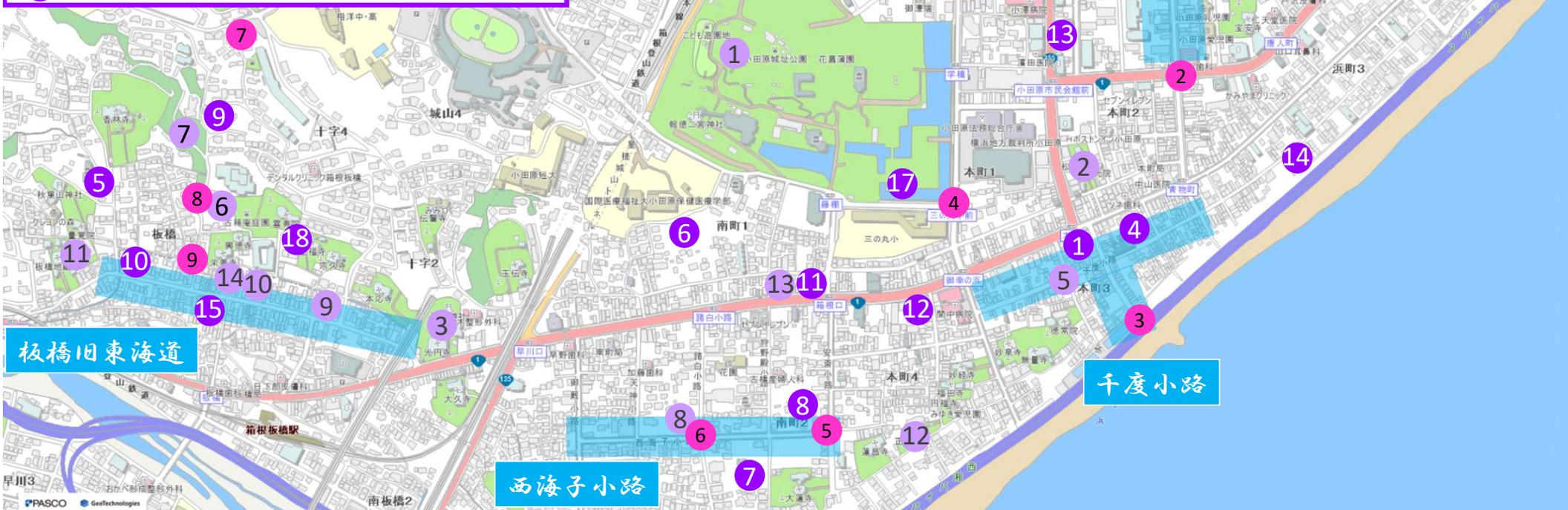
- ガイドコース
- ■ ■ 寄り道コース
- みどころエリア
- ◆ 町名碑
- 歴史的風致形成建造物(指定順)
- 歴史的風致形成建造物指定候補
- ビューポイント



- | | |
|-----------|-------------|
| 1 小田原城天守閣 | 8 静山荘 |
| 2 松原神社 | 9 廣瀬畳店 |
| 3 居神社 | 10 津田家の蔵 |
| 4 大稲荷神社 | 11 宗福院 地藏堂 |
| 5 旧鈴木本町店 | 12 正恩寺 |
| 6 古稀庵の庭園 | 13 柳屋ベーカリー |
| 7 共寿亭 | 14 薬膳喫茶KURA |

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 小田原宿なりわい交流館 | 11 えまや |
| 2 nico cafe(青木家住宅) | 12 済生堂薬局小西本店 |
| 3 江嶋 | 13 だるま料理店 |
| 4 籠清 | 14 早瀬幸八商店 |
| 5 松永記念館 | 15 TEA FACTORY 如春園 |
| 6 清閑亭 | 16 旧豊島家住宅 |
| 7 小田原文学館 | 17 二の丸観光案内所 |
| 8 旧松本剛吉列邸 | 18 三淵邸・甘村荘 |
| 9 皆春荘 | |
| 10 旧内野醤油店 | |

- | |
|---------------|
| 1 駅から見える天守閣 |
| 2 東海道から見える天守閣 |
| 3 海へ抜けるトンネル |
| 4 お堀端の桜並木 |
| 5 西海子小路の桜並木 |
| 6 諸白小路から見る天守閣 |
| 7 板橋を見渡す交差点 |
| 8 古稀庵坂 |
| 9 小田原用水と板橋の町 |

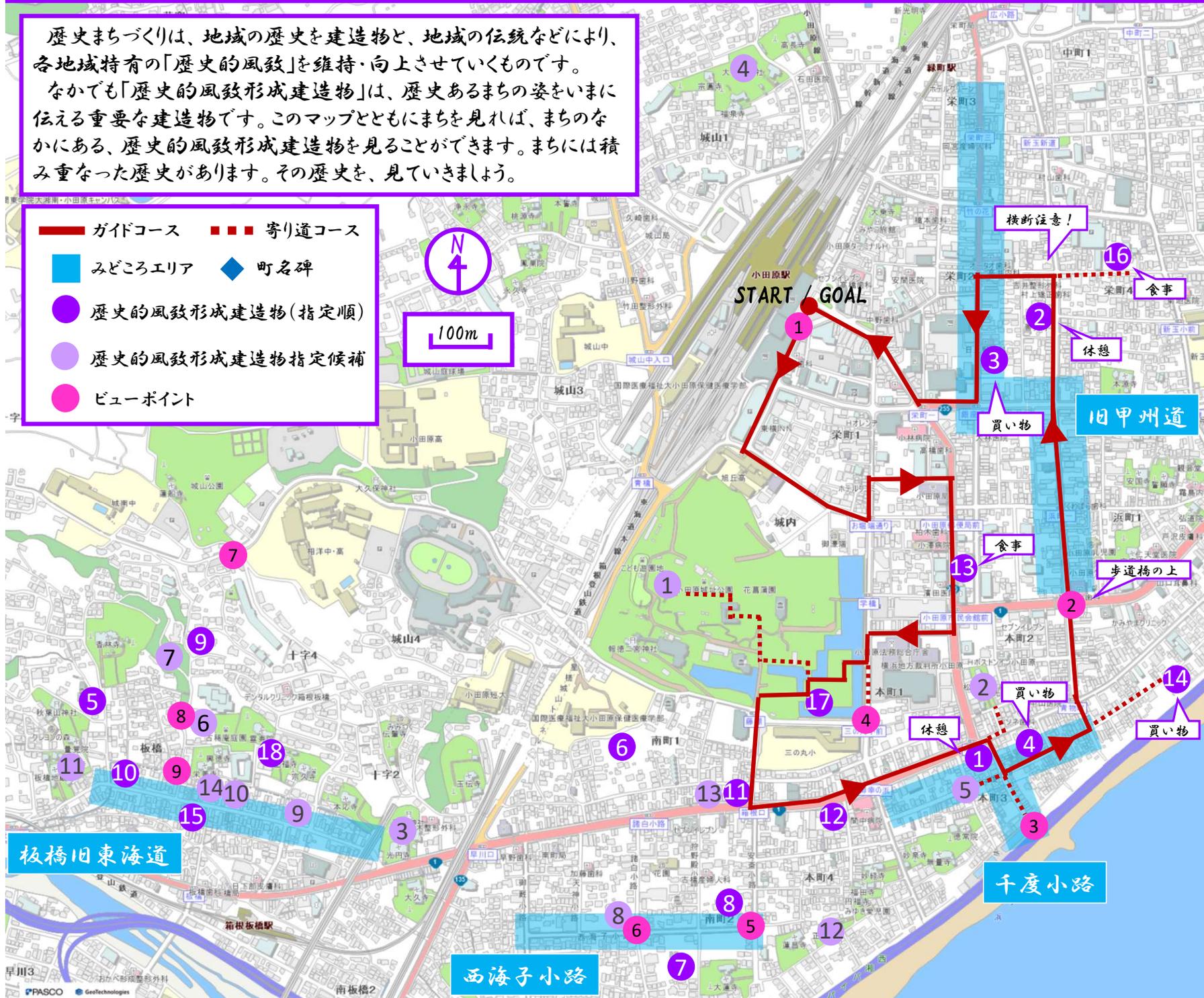


小田原市 歴史まち まち歩きマップ 「現代に息づく、まちの中の歴史」

歴史まちづくりは、地域の歴史を建造物と、地域の伝統などにより、各地域特有の「歴史的風致」を維持・向上させていくものです。

なかでも「歴史的風致形成建造物」は、歴史あるまちの姿をいまに伝える重要な建造物です。このマップとともにまちを見れば、まちのなかにある、歴史的風致形成建造物を見ることができます。まちには積み重なった歴史があります。その歴史を、見ていきましょう。

- ガイドコース
- 寄り道コース
- みどころエリア
- ◆ 町名碑
- 歴史的風致形成建造物(指定順)
- 歴史的風致形成建造物指定候補
- ビューポイント



城下ショートコース
所要時間:1時間20分
総距離:約5.1km

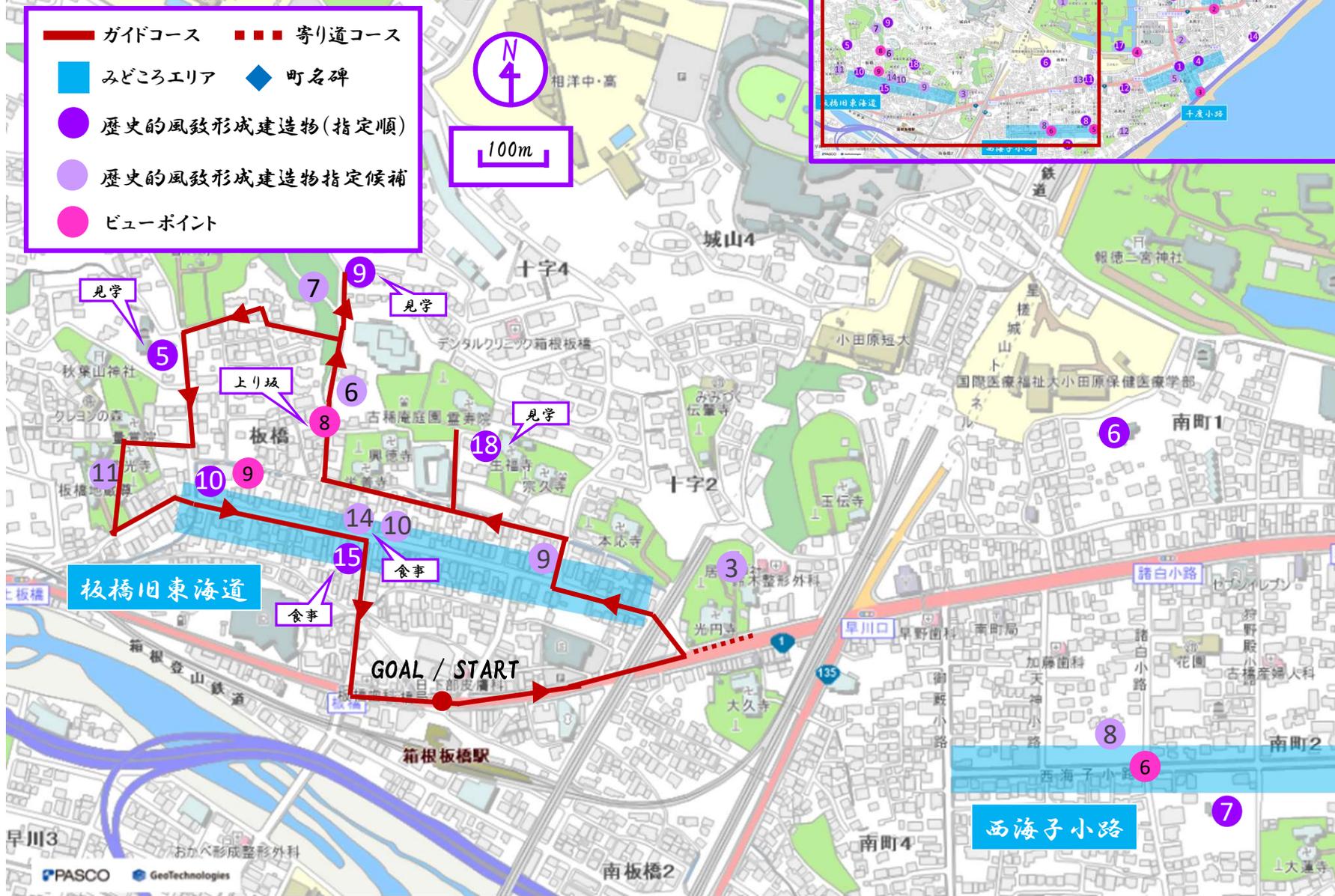
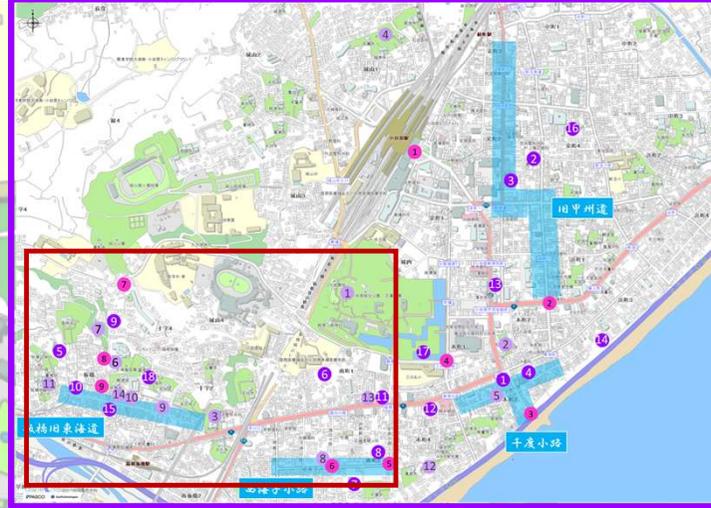
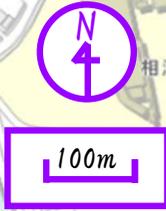
- 小田原駅 東口
▼ 出ですぐ
- 1 駅から見える天守閣
▼ 13分(900m)
 - 13 だるま料理店
▼ 7分(500m)
 - 4 お堀端の桜並木
▼ 4分(270m)
 - 17 ニの丸観光案内所
▼ 5分(350m)
 - 11 えいまや
▼ 4分(200m)
 - 11 濟生堂小西薬局本店
▼ 4分(350m)
 - 1 小田原宿なりわい交流館
▼ 1分(100m)
 - 2 松原神社
▼ 3分(250m)
 - 3 海へ抜けるトンネル
▼ 2分(150m)
 - 4 龍清
▼ 2分(200m)
 - 14 早瀬幸八商店
▼ 5分(350m)
 - 2 東海道から見える天守閣
▼ 7分(550m)
 - 2 nico cafe(青木家住宅)
▼ 3分(200m)
 - 16 旧豊島家住宅
▼ 6分(450m)
 - 3 江嶋
▼ 7分(500m)
- 小田原駅 東口

小田原市 歴史まち まち歩きマップ 「現代に息づく、まちの中の歴史」

歴史まちづくりは、地域の歴史を建造物と、地域の伝統などにより、各地域特有の「歴史的風致」を維持・向上させていくものです。

なかでも「歴史的風致形成建造物」は、歴史あるまちの姿をいまに伝える重要な建造物です。このマップとともにまちを見れば、まちのなかにある、歴史的風致形成建造物を見ることができます。まちには積み重なった歴史があります。その歴史を、見ていきましょう。

- ガイドコース
- 寄り道コース
- みどころエリア
- ◆ 町名碑
- 歴史的風致形成建造物(指定順)
- 歴史的風致形成建造物指定候補
- ビューポイント



板橋ショートコース
所要時間:40分
総距離:約2.5km

- 箱根板橋駅 ▼ 4分(300m)
- 3 居神神社 ▼ 3分(200m)
- 9 廣瀬畳店 ▼ 3分(250m)
- 18 三淵邸・甘柑荘 ▼ 5分(300m)
- 8 古稀庵坂 ▼ 0分(隣接)
- 6 古稀庵の庭園 ▼ 2分(150m)
- 7 共寿亭 ▼ 1分(100m)
- 9 皆春荘 ▼ 5分(300m)
- 5 松永記念館 ▼ 4分(250m)
- 11 宗福院 地藏堂 ▼ 4分(200m)
- 9 小田原用水と板橋の町 ▼ 1分(50m)
- 10 旧内野醤油店 ▼ 5分(300m)
- 14 薬膳喫茶KURA ▼ 0分(隣接)
- 15 TEA FACTORY 如春園 ▼ 0分(隣接)
- 10 津田家の蔵 ▼ 4分(250m)
- 箱根板橋駅

小田原宿なりわい交流館(旧角吉)

【建造物概要】

所在地:本町3丁目6-23

建築年代:昭和7年(1932)

指定年月日:令和3年6月4日

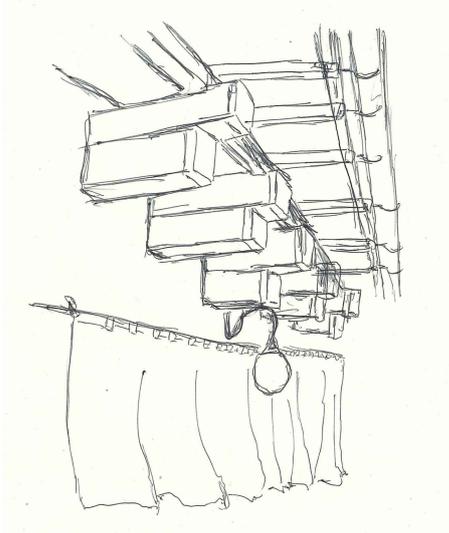
【特徴】

小田原宿なりわい交流館(旧角吉)は、国道1号沿いに所在し、かつては網問屋を営む商家であったが、現在は誰でも立ち寄れる休憩所として、また地場産業の情報発信の場として、多くの市民や観光客に利用されている。

建築物は、木造2階建ての出桁造で、昭和7年(1932)に建設された。

もとは1階が店舗、2階が漁網の修理等を行う作業場となっていた。2階は網の補修を行うために全面板張りの床で柱がなく、梁間の大きい洋小屋組構造となっている。

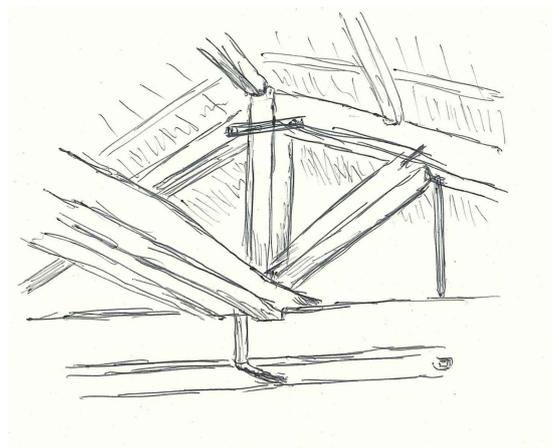
【建造物の見所】



○出桁

軒先を伸ばす際に、支えのために腕木(うでぎ・かいなぎ)を伸ばして構造をもたせる材。

江戸時代では、作れる身分に制限があったなどしたが、明治～昭和にかけては大きい商家では見られるようになった。



○洋小屋

屋根を支える小屋組(こやぐみ)の構造の一種。垂直・水平が主な和小屋(わごや)に対し、トラスと呼ばれる斜めの材を用いることが特徴。これにより、柱を立てずに2階の広い部屋の構造が成立している。

皆春荘

【建造物概要】

所在地:板橋852

建築年代:明治40年(1907)頃

指定年月日:令和3年6月4日

【特徴】

皆春荘は、当初は第23代内閣総理大臣を務めた清浦奎吾が明治40年(1907)頃に板橋に建てた別邸であったが、大正3年(1914)に南に隣接する「古稀庵」と総称される山縣有朋の別邸に別庵として編入された。

数寄屋風と書院風が融合した数寄屋風書院で、主人・来訪客と使用人らの動線とが区別される構造等に別邸建築としての特徴が見てとれる。

山縣が建設した小田原の別邸は、古稀庵のほか、皆春荘、暁亭等により構成されていたが、その多くは解体、または市外に移築されており、当時のまま市内に残る建築物は皆春荘が唯一となっている。なお、皆春荘の庭園は、古稀庵の庭園と同様に山縣が自ら作庭したと伝えられている。

【建造物の見所】



○数寄屋風書院

主座敷には床の間を有する書院がある。

付書院や違棚などの座敷飾が少なく、木の皮を活かした面皮柱など、比較のカジュアルな数寄屋風でありながらも、天井が高く、フォーマルな書院風の意匠を兼ね合わせた、近代和風住宅となっている。



○表門

こけら葺きの棟門で、竹の扉や虫食いの木材などを使った、数寄屋のような、周囲の景観に馴染むような趣のある装飾が特徴。京都など関西ではこけら葺きの門はひろく見られるが、関東では珍しい。

小田原文学館本館(旧田中光顕別邸)

【建造物概要】

所在地:南町2丁目3-4

建築年代:昭和12年(1937)頃

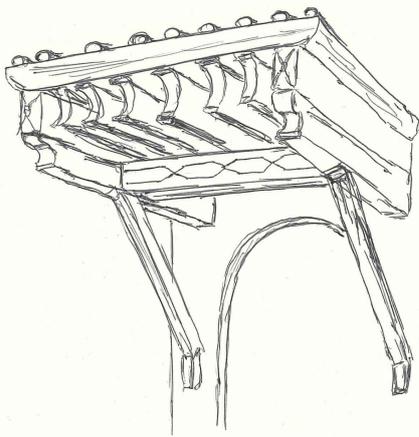
指定年月日:令和3年6月4日

【特徴】

小田原文学館本館は、宮内大臣などを務めた政治家田中光顕が昭和12年(1937)に南町の西海子小路沿いに建てた洋風の別邸で、鉄筋コンクリート造3階建の主体部と木造平屋建の付属棟からなる。建築家曾禰達蔵の最晩年の作品として知られており、主体部のスパニッシュ瓦葺、東南隅のサンルーム、3階のベランダやパーゴラ等に昭和初期のモダニズム建築の特徴が認められる。また、笠石に大理石を用いた北面中央部の階段の手摺の意匠も繊細で優れている。平成6年(1994)に、小田原の出身及び周辺の西海子小路をはじめ市内に居を構えていた文学者にまつわる資料を展示する小田原文学館本館として整備された。

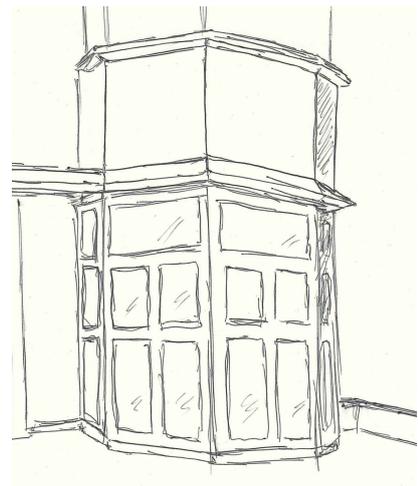
「小田原文学館(旧田中光顕別邸)本館」の名称で国の登録有形文化財に登録されている。

【建造物の見所】



○玄関屋根

スパニッシュ瓦を用いた北側玄関の屋根。日本建築で垂木にあたる部材が、断面をアーチにするなど、西洋風の意匠にアレンジが加えられている。



○サンルーム

南側の庭に面した多角形のサンルーム。ガラス戸を多用し、室内外で庭の鑑賞が可能であり、内外を曖昧にするモダニズム建築の特徴を表している。

小田原文学館別館(白秋童謡館)

【建造物概要】

所在地:南町2丁目3-4

建築年代:大正13年(1924)頃

指定年月日:令和3年6月4日

【特徴】

小田原文学館別館である白秋童謡館は、ちょうど白秋が小田原に在住していた大正13年(1924)に、田中光顕が現小田原文学館本館に先んじて建てた純和風建築の別邸である。

楼閣風の軽快な意匠が印象的で、1階と2階の主座敷の座敷飾りや、小紋硝子をはめた建具など細部の意匠が優れている。

「小田原文学館(旧田中光顕別邸)別館」の名称で国の登録有形文化財に登録されている。

【建造物の見所】



○表門

南側にある屋根付き門。

角柱を多用したフォーマルな構えは、かつて武家屋敷であった西海子の地域の風情を色濃く残している。

庭の門と見比べてみると、性格の違いが見て取れる。



○主屋

表門からのアプローチを進んでいくと見える和風住宅。近代住宅の特徴である中廊下を設けず、2階建てにする形式にしている。

屋根の入母屋が小さく、建築に重い印象を与えない点が特徴的。

旧松本剛吉別邸

【建造物概要】

所在地:南町2丁目1-27

建築年代:大正12年(1922)頃

指定年月日:令和3年6月4日

【特徴】

旧松本剛吉別邸は、「松本剛吉政治日誌」(大正元年(1912)7月～昭和3年(1928)12月)によると、松本の別邸を、松本の知友で司法大臣等を務めた横田千之助が大正11年(1922)に購入し、「紫雲荘」と名付けたとある。大正12年(1923)に存在していたことが確認できる。その後、東京日本橋で木綿卸商を営んでいた岡田正吉の所有となり、最終的には、平成31年(2019)2月に本市が公有化した。

主屋は、玄関を境として西側に主人及び客人用の広間、東側に裏方の台所などが配置されている点に、別邸らしい特徴が見てとれる。

付属する茶室の雨香亭は、木造平屋入母屋で、6畳の広間と5畳の小間からなり、その間に設けられた玄関を中心に左右に角度をつける特徴的な意匠をもつ。

【建造物の見所】



○縁側

主屋の板敷の縁側。

椅子座の家具が置かれており、庭をテーブルと椅子で鑑賞する、西洋式的生活スタイルが採用されている。



○雨香亭

敷地内にある茶室。

広間と小間の2室があるが、別の建物が玄関でつながっているように、茶室に平面の角度がつけられている建築。

歴まちマップ

歴史のまちを歩く

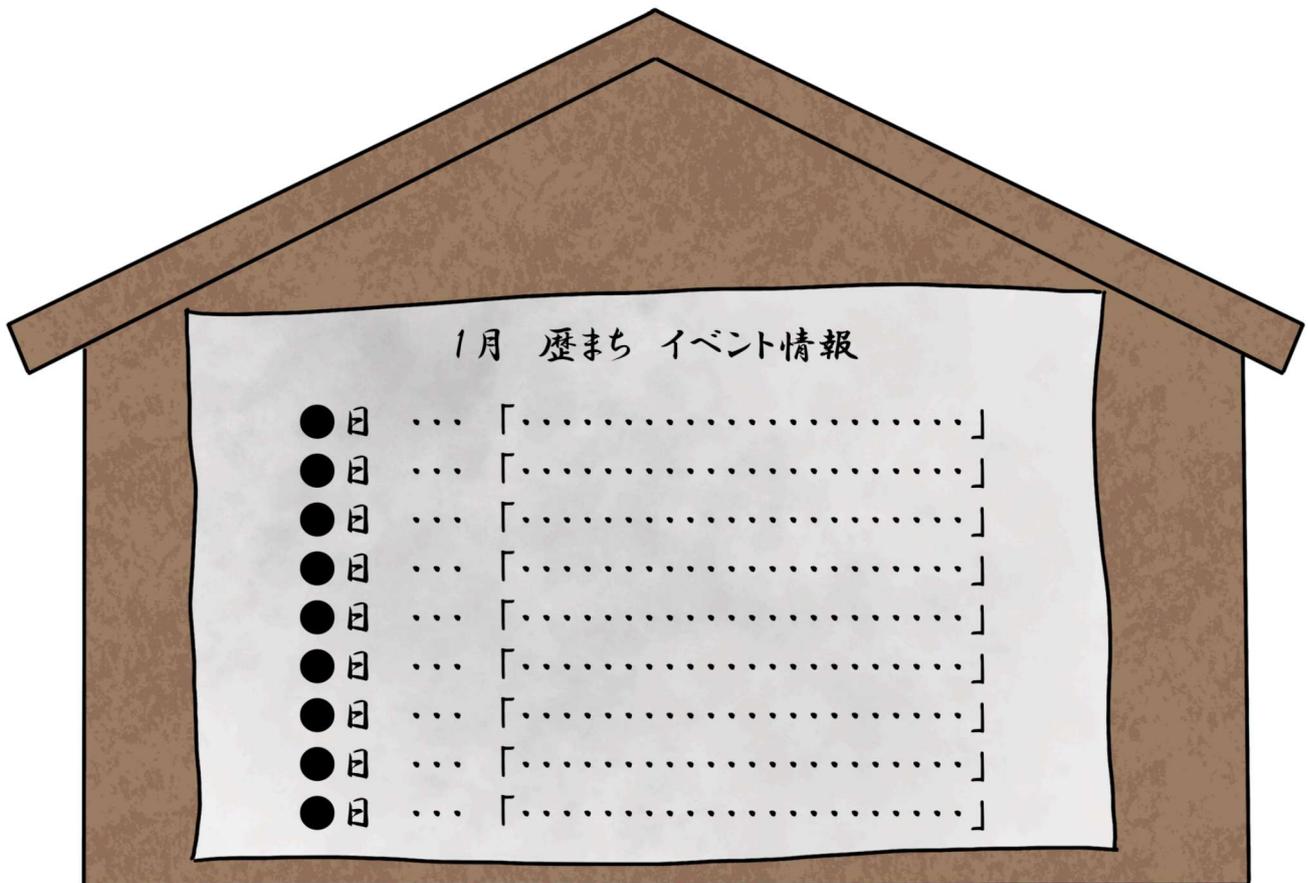
歴史は、博物館で見たり、本を読んだりする以外にも、体験することができます。
まちを歩くことです。まちの中に残る歴史を、歩いて、見て、感じること。
これも、れっきとした、歴史の体験です。

ここでは、「歴史まちづくり」を中心に、歴史を見ていきます。

歴史まちづくりは、地域の「歴史的風致」を維持・向上させていくものです。
歴史的風致とは、建造物などの有形の文化と、伝統芸能などの無形の文化が一体となって、感じられる歴史(風致)として、後世につないでいくものです。
なかでも「歴史的風致形成建造物」は、歴史のあるまちの姿を、いまに伝える重要な建造物です。
このマップとともにまちをよく見れば、まちのなかにある、歴史的風致を見ることができます。

まちの中には積み重なった歴史があります。
その歴史を、見て、体感していきましょう。

歴まち 関連イベント情報



イベントの詳細は各施設のホームページ等をご覧ください。

板橋ショートコース 関連情報リンク

- ✦ [三淵邸・甘柑荘\(新しいウインドウで開きます\)](#)
- ✦ [皆春荘\(新しいウインドウで開きます\)](#)
- ✦ [松永記念館\(新しいウインドウで開きます\)](#)
- ✦ [薬膳喫茶KURA\(新しいウインドウで開きます\)](#)
- ✦ [TEA FACTORY 如春園\(新しいウインドウで開きます\)](#)

歴史まちづくりについて

- ✦ [歴史まちについて\(新しいウインドウで開きます\)](#)
- ✦ [歴史まちカード\(新しいウインドウで開きます\)](#)

この情報に関するお問い合わせ先

都市部:都市政策課 都市デザイン係
電話番号:0465-33-1754

パソコンからのお問い合わせは次のリンクから

- ☒ [都市部:都市政策課へのお問い合わせフォーム](#)
- ✦ [都市部:都市政策課のページはこちら](#)



小田原市役所

住所: 〒250-8555 神奈川県小田原市荻窪300番地
郵便物は「〒250-8555 小田原市役所〇〇課(室)」で届きます)
電話: 0465-33-1300(総合案内)
休み: 土、日、祝日、休日、年末年始(12月29日~1月3日)
開庁時間: 平日8時30分~17時15分

- ✦ [市役所へのアクセス](#)
- ✦ [組織一覧](#)
- ✦ [お問い合わせ・市への提案](#)
- ✦ [著作権・免責事項・プライバシーポリシー・リンクポリシーについて](#)
- ✦ [サイトマップ](#)